

視察・研修報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 宍戸 稔

下記のとおり、視察・研修が終了したので報告します。

会派代表者氏名 宍戸 稔

経理責任者氏名 山田真一郎

期 間	令和7年1月29日
用 務 先	香川県三豊市 三豊市立高瀬中学校夜間学級
用 務	不登校特例校について
概要及び所見 （目的、参考にすべき事項、提言、活用策等）	概要 三豊市立高瀬中学校夜間学級 2022年（令和4年）4月に開設 夜間中学で学齢期の生徒（現役）を受け入れを行う不登校特例校（学びの多様化学校）として全国で初めて指定を受ける 「学び直し、学びたい人が学べる場所」 ・義務教育を修了できなかった者 ・不登校などの理由で十分に学校に通うことができなかった者 ・外国籍で言葉の壁のために思うように学習できなかった者 【経営の方針】 (1) 一人ひとりの生徒の夢や希望を実現すべく、生徒の多様性を生かした学びや幅広い支援を行う (2) 学ぶ喜びを感じ、自尊心を高めるように、学習環境を整備する (3) 生徒の社会性を高めるために、表現活動や体験活動を工夫して実践 設立に至る経緯 山下昭史 市長の熱い思い 一人でも 「教育」の中で最も重要である「学ぶ権利」と「学びの機会」をすべての市民に保障し、「誰一人として取り残さない」施策に取り組む 所見 本市においても、早急に特例校開設に向けて行動を起こす時と考える

視察・研修報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 重 信 好 範

下記のとおり、視察・研修が終了したので報告します。

会派代表者氏名 宍 戸 稔

経理責任者氏名 山 田 真 一 郎

機 関	令和 7 年 1 月 29 日（水）～ 令和 7 年 1 月 29 日（水）
用 務 先	香川県 三豊市立高瀬中学校
用 務	夜間中学の設置、授業見学
概要及び所見 （目的、参考に すべき事項、提 言、活用策等）	この中学校は義務教育を十分に受けられなかった人や日本語の読み書きができるようになりたい人が学ぶ機会を提供している学校でした。 現在不登校特例校は全国に21校ありますがその中でこの中学校は夜間中学であるが年齢もはばひろく学びなおしたい方や不登校だった子供たちも通学している。市長のリーダーシップのもとできた学校でした。 本市も設置にむけ急務であるが、研修から近年の夜間中学の生徒は仕事などで来日した外国籍の人が増え不登校などで十分に義務教育を受けられない人も通い、学びのセーフティーネットとして機能を生かしていると理解いたしました。

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 山田 真一郎

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者	矢戸 稔	経理責任者	山田 真一郎
視 察 議 員	山田 真一郎			
期 間	2025年1月29日（水）～2025年1月30日（木）			
視 察 先	三豊市高瀬中学校			
視 察 用 務	公立夜間中学について			
視察先対応者	三豊市教育委員会事務局 学校教育課			
概要及び所見	三豊市における公立夜間中学について ・三豊市の概要 ・統計データ 1. 義務教育未修了者数 2. 小・中学校における長期欠席者数（不登校） ・三豊市における公立夜間中学について 1. 設置形態 2. 設置場所 3. 対象生徒 4. 令和6年時点の生徒について 5. 職員等の配置 6. 日課表 7. 夜間学級設置までの流れ 8. 学びの多様な学校について			

9. 学齢期生徒の受け入れの流れ

10. 学齢経過者の受け入れの流れ

学校見学

所見

学校見学を行いました。三次市というよりは広島県にはあまり見られない校舎でした。

決して新しいとは言えない校舎でしたが、教室の造り、廊下の広さ、体育館の設備、自転車通学への配慮、人員の数、何から何まで私が知っている学校にはない、正に子どもまん中、子どもの立場に立ったものが多くありました。

三次市では、三次小学校の建て替えが進んでおり、十日市小中学校の建て替え計画も進んでいますが、改めて見た目だけではなく、子どもの為の中身の伴った学校にしなければならぬと実感しました。

学びの多様化学校についても、国に対して手を挙げてから半年もかけずに開設し、予算もほとんど国の補助金だそうです。

三豊市においては、夜間中学をしてきたスキルがあったからだとは思いますが、子ども達の現状を考えますと三次市においても急ぐべき優先事項と考えます。